

「良い実」 ～自分の実をしっかりと～

マタイ7：13～21

サクラダファミリアを設計していたガウディはとても辛い生涯を送りました。「美しい形は構造的に安定している。構造は自然から学ばなければならない」「自然は神を語る本」であるとも言っていました。自然な形をイメージし、設計したサクラダファミリアは、構造上、類をみないものでした。それが発想できたのは神を見ていたからとも言えます。そしてその実が残っています。アールデコという芸術はガウディの実と言えます。そして実他の人に影響を与えます。ルコルビジェが作った角ばったデザインがあります。それはガウディが影響しています。良い実の良い影響を与えます。その形が実として残ります。私たちは良い実を残したいと思っていますか。そして良い実を結んでいますか。その事を中心に見て行きます。桃の木があります。桃の木は桃の実をつけます。桃のような実ではありません。桃の雰囲気を持っている物でもありません。〇〇的という、〇〇っぽいという実でもありません。桃です。私たちも実を实らせる時、雰囲気や〇〇っぽいというようなものはいけません。真実っぽいければ、良いのでしょうか。真実でなければ、周りの人に良い影響を与える事はできません。私達は「～っぽい」ものばかりを作っていないでしょうか。神様が私達を創った本来の姿っぽい、真実っぽいものであなたの人生は良いのでしょうか？生きてきた中で見出せるものがあるのでしょうか。私たちの内側が形となって現れるものが実です。それが良い実か悪い実かを考えてください。悪い実は悪循環を生みます。悪い実は繰り返され、実っても実っても悪い実しか出てきません。神様は私たちに周りの人からあなたみたいな人になりたいといわれるような良い実を結ぶ木となってほしいのです。いくら自分が素晴らしい理想を持っていても良い事を言っていて人々が見て、実際が違っているは「～的」なのです。私たちは人の心を計り知ることは出来ません。その人が残した実で判断するしかないのです。私たちは自分の将来を考えて、どのように実を結んでいくのか探求していきましょう。知らないのは怖いことです。はっきりと分かる事を目的としています。私たちが良い実を結ぶために①**良い木に結ばれる**。あなたは枝です。ですから良い実を結ぶにはどこの木に属するかが大切です。良い木からはうわべではなく、本物の愛を学ぶ事ができます。「御心」とは「愛」です。全ての事に「愛」がなければ意味がありません。どんなに素晴らしい行動でも自分だけのものなら、それは自己中心です。イエスの行動を見ると、うわべの行動ではなく、何の目的で地上を歩まれたのかをはっきりと知った上で行動していました。ですから、パリサイ人たちに対しては厳しくし、謙っている人たちには愛を持って接しています。このように良い木に結ばれていれば私たちは良い実を結ぶ行動が分かります。自分だけが幸せになっても意味がありません。実は自分のためにないからです。木に実ったものは周りの人のためにあります。実らせている実を見て人々がおいしいと感じているのでしょうか。良い木に結ばれていないと何をしても良い実を結ぶ事ができません。ですから私たちは自分の弱さを知り、内側から良い実を实らせるようにしていきましょう。「木のよしあしはその実によって知られるからです。(マタイ12：33)」②**口から出る種に注意**。私たちはどのような言葉を口にしているのでしょうか。良い言葉でしょうか。それとも、言い訳でしょうか。私達はするべきことができている時に言い訳をします。言い訳ばかりを口にしていると、だんだん聞きやすい言葉だけを聞くようになってしまいます。口は私たちの行動を支配します。否定的な言葉ばかりを言っていると、やる気がなくなります。聖書には私たちの心にあるものが口にでます。舌を制御するのは人です。そこは神の領域ではないからです。言い訳は種まきをしない事に対する言い訳だから実を結びません。「やろうと思っていた」「だって～」そのような言葉が出ていないでしょうか。土地を耕しても種を蒔かなければ意味がないのです。言い訳をする人の一生は言い訳で終わります。思っても行動しなければ意味が無いのです。やる人は言う前から行動しています。ですから口からでるものがプラスになるのです。言い訳をする人は絶対に実を結ぶ事ができません。私たちが自分の実を良くしていくには口から出る言葉に注意しましょう。(マタイ12：35～36)そして実際に踏み出していくと神からの助けを受ける事ができます。③**正義の種を蒔く**。正義を蒔くと誠実が返ってきます(ホセア10：12)「耕す」とは「心を探る」ことです。言い訳は「石」です。「石」があっては前に進む事ができません。ですから本気で心を探ってください。私達はいつも真実・正義を尽くすべきです。私たちが神にあって正しく歩んでいけば良い実を結ぶことができます。逆に不正を蒔いているのであれば、良い実を刈り取ることはできません。私たちの歩みが良い実を結んでいくためには良い木に結びつき、正しい事をしていくことです。その結果「あの人のようになりたい」と思われる人生が送れるようになるのです。行動は言葉から始まります。私たちの歩みが良い実を残せるように、聞き従いましょう。そしてその実を見て、多くの人に良い影響ができるように種を蒔いていきましょう。

～先週を振り返ってみよう！～

☆目標は達成できましたか？

()

☆一週間を振り返った感想

()

◇◇今日のメッセージの感想◇◇

◇◇メッセージを受けて今週すべき事◇◇